

叡啓大学 AI・データサイエンス実践講座 受講者募集 「県内事例から学ぶDX推進の勘所」

叡啓大学（学長：有信睦弘、所在地：広島市中区）は、「県内事例から学ぶDX推進の勘所」と題して、AI・データサイエンス実践講座を開催します。

近年、AIなどのデジタル技術が革命的に進化・普及し、大企業だけでなく、中堅・中小企業や行政機関でもDX推進のチャンスが広がっています。一方、DX推進には様々な困難もあります。本講座では、AIやデータサイエンスの導入を推進している広島県内の事例を学び、困難をどのように乗り越えてDXを推進しているかをグループ討議を通じて「自分ごと」として考えます。中堅・中小企業や行政機関などの組織でAIやデータサイエンスを活用してDXを推進するマネジャーおよび担当者の方など、多くの方のご参加をお待ちしております。

メディアの皆様には、この講座を広く県民の皆様にご案内いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

1 概要

日時：2026年7月1日（水）、7月2日（木）、7月9日（木）、7月17日（金）

18:30～21:10

開催形式：対面、オンライン配信

会場：広島県公立大学法人 叡啓大学（広島市中区幟町1-5）

対象：社会人・大学生

定員：20人

受講料：7,200円（全4回）

開催日	時間	概要及び講師
7/1 （水）	18:30～ 21:10	DX推進の機会と困難 担当講師：叡啓大学 内平客員教授、河村教授、森教授
7/2 （木）		行政機関におけるAIによる業務効率化 担当講師：広島県広島AIラボ 江盛翔太氏 大島風雅氏 叡啓大学 河村教授
7/9 （木）		製造業におけるAI活用のリアル 担当講師：株式会社 YKI 若林智彰氏 叡啓大学 森教授
7/17 （金）		データを活用した製造業のサービス事業 担当講師：株式会社サタケ S-DX 開発推進PJ 池田信義氏、 叡啓大学内平客員教授

【叡啓大学公式WEBサイトでのお知らせ】

<https://eikei.ac.jp/news/14479/>

2 取材について

広くメディアの皆様取材いただけます。ご希望の方は事前にお問い合わせください。

取材をご希望の方は、お電話またはメールでご連絡ください。

叡啓大学広報担当（日浦・有馬）

TEL:080-9208-0466

メール：publicrelations@eikei.ac.jp

当資料を含み計3枚

叡啓大学 AI・データサイエンス実践講座 県内事例から学ぶDX推進の勘所

叡啓大学では社会人が変化の激しい社会において継続的な学び直しを行うことができるよう、社会人教育プログラムを実施しています。令和8年度は叡啓大学AI・データサイエンス実践講座 県内事例から学ぶDX推進の勘所を開催し、令和9年度からは公開講座の開講のほか、科目等履修生の受入など、より拡大した形で社会人教育プログラムを実施する予定です。

【開催趣旨】

近年、AIなどのデジタル技術が革命的に進化・普及し、大企業だけでなく、中堅・中小企業や行政機関でもDX推進のチャンスが広がっています。一方、DX推進には様々な困難もあります。本講座では、AIやデータサイエンスの導入を推進している広島県内の事例を学び、困難をどのように乗り越えてDXを推進しているかをグループ討議を通じて「自分ごと」として考えます。

県内事例

広島県広島AIラボ、株式会社サタケ、
株式会社キーレックス・ワイテック・インターナショナル (YKI)

対象者

社会人（中堅・中小企業や行政機関などの組織でAIやデータサイエンスを活用してDXを推進または予定しているマネージャーおよび担当者等）・大学生

開催場所・時間

叡啓大学 4階教室（401、402）およびオンライン
各回 18:30-21:10

スケジュール（全4回）

- 第1回：7月1日（水）DX推進の機会と困難
- 第2回：7月2日（木）行政機関におけるAIによる業務効率化
- 第3回：7月9日（木）製造業におけるAI活用のリアル
- 第4回：7月17日（金）データを活用した製造業のサービス事業

受講料

1人 7,200円（定員：20人）

参加申込

下記フォームから申し込みをお願いします。
<https://forms.cloud.microsoft/r/0KZnZQBaVK>



問い合わせ先

叡啓大学 価値創造ブランド推進課社会連携係
電話：082-225-6312 メール：social-design-center@eikei.ac.jp

叡啓大学の教員が皆様の学びをサポートします。



広島県公立大学法人

叡啓大学



河村勉 教授



森俊樹 教授



内平直志 客員教授

第1回：DX推進の機会と困難

前半で、DXの最新動向とDX推進における機会と困難を体系的に紹介します。後半では、受講生が自組織でのDX推進で感じている期待と課題を、叡啓大学の教員のファシリテーションによるグループ討議で整理し、第2回目以降の学習のポイントを確認します。

担当講師：叡啓大学 内平客員教授、河村教授、森教授



第2回：行政機関におけるAIによる業務効率化

前半で、広島県AIラボで進めているAIを活用した県庁の業務プロセス改善と生成AIを活用した道路などの法面画像診断の取り組みをご紹介します。後半では、専用のAIモデル開発や教師データ作成を前提とせず、現場の負担を抑えながら、最新のAIを上手に活用して成果につなげる方法について議論します。

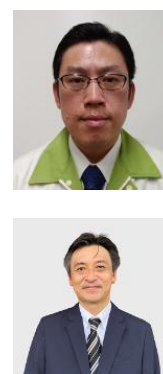
担当講師：広島県広島AIラボ 江盛 翔太氏 大島 風雅氏 河村教授



第3回：製造業におけるAI活用のリアル

前半で、YKI社で実際に取り組みされているAI活用の成功事例とAI導入・定着の具体的な課題などAI活用の「実態」をご紹介します。同時に、生成AIによるパラダイムシフトで新たに増えてきた課題をご紹介します。後半では、「導入・定着の課題」や「新たな課題」に関して、受講生の経験を踏まえ議論します。

担当講師：株式会社 YKI 若林智彰氏 森教授



第4回：データを活用した製造業のサービス事業

前半で、お米に関連する機械製造業のサタケが取り組んでいるデータを活用したサービス事業「KOMECT」をご紹介します。後半では、製品から収集できるデータと他システムからのデータを繋げることで、顧客の業務プロセス全体を改善・最適化するサービスビジネスの可能性とパターンについて議論します。

担当講師：株式会社サタケ S-DX開発推進PJ 池田信義氏、内平客員教授

